



平成29年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年6月9日

上場会社名 株式会社シャノン 上場取引所 東  
 コード番号 3976 URL http://shanon.co.jp/  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)中村 健一郎  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役 経理管理担当 (氏名)友清 学 (TEL)03(6743)1551  
 四半期報告書提出予定日 平成29年6月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年10月期第2四半期の連結業績(平成28年11月1日～平成29年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年10月期第2四半期	761	—	△29	—	△41	—	△32	—
28年10月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 29年10月期第2四半期 △32百万円(—%) 28年10月期第2四半期 —百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年10月期第2四半期	△25.51	—
28年10月期第2四半期	—	—

- (注) 1. 平成28年10月期第2四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、平成28年10月期第2四半期の数値及び平成29年10月期第2四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。  
 2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、平成29年10月期第2四半期は、潜在株式が存在するものの1株当たり四半期純損失のため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年10月期第2四半期	1,275	649	50.9
28年10月期	1,043	443	42.5

(参考) 自己資本 29年10月期第2四半期 649百万円 28年10月期 443百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年10月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年10月期	—	0.00	—	—	—
29年10月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年10月期の連結業績予想(平成28年11月1日～平成29年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	1,660	8.2	25	△46.1	10	△76.6	0	△98.6
								0.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年10月期2Q	1,378,850株	28年10月期	1,206,350株
② 期末自己株式数	50株	28年10月期	—株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	1,292,391株	28年10月期2Q	—株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足資料及び決算説明会内容の入手方法について)

当社は、平成29年6月21日(水)に、アナリスト・機関投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループが属するインターネット市場では、インターネット経由でアプリケーションやプラットフォームを提供するクラウドサービスの利用促進が特に大企業において顕著となっております。総務省の平成27年「通信利用動向調査」によると、平成27年度末におけるクラウドサービスを利用している企業の割合は44.6%（前年38.7%）に拡大しております。同調査によると資本金10億円以上の大企業における利用率は76.7%（前年62.6%）へと拡大しております。また、平成29年1月には株式会社アイ・ティ・アールが発行する市場調査レポート「ITR Market View：マーケティング管理市場2013～2017」ベンダー別売上金額シェア2010年度～2016年度（予測値）において、当社グループが属する統合型マーケティング支援市場の2015年度の売上金額は67億円、前年度比55.8%増と大幅な増加となりました。統合型マーケティング支援への注目が近年急速に高まっている中、参入ベンダーの増加も相まって市場は急速な伸びを示しております。2016年度も同様の傾向が続き、前年同期比59.7%増と引き続き高い伸びが見込まれます。その中で、当社の統合型マーケティング支援サービス『シャノンマーケティングプラットフォーム』が、統合型マーケティング支援市場におけるベンダー別売上金額シェアで7年連続1位を獲得しております。

当社グループは、このように市場が拡大する中、シェアを維持して、拡大する市場とともに成長していくべく、当第2四半期連結累計期間においても大企業を中心に営業活動を積極的に展開するとともに、販路拡大のための販売パートナー戦略の推進に注力してまいりました。また、競合企業に対する製品の優位性を維持していくために、引き続き『シャノンマーケティングプラットフォーム』の機能強化に努めるとともに、マーケティングオートメーションとしての当社の優位性を生かすべく他社ツールとの連携サービス強化とそのPRにも引き続き注力して参りました。

一方で、当第2四半期連結累計期間においては、さらなる成長に向けた営業体制の拡充や上場関連（株式公開、株式交付に関する費用を含む）などの費用が発生しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの売上高は761,426千円、営業損失は29,343千円、経常損失は41,272千円、親会社株主に帰属する四半期純損失は32,963千円となりました。

当社グループはマーケティングプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント情報との関連についての記載はしておりません。サービス別の売上高の概況は以下のとおりです。

#### a マーケティングオートメーション

当サービスにおいては、全体としての受注状況はおおむね順調に推移したものの、販売パートナー経由での売上については、想定よりも一部の販売パートナーとの販売戦略等の協議や連携ソリューション開発、パートナー企業と当社との円滑な連携関係の構築に時間を要したために、販売パートナー施策の展開が想定時期よりも遅れたことにより、受注・売上高ともに想定を下回って推移しました。また、インバウンド対応営業においても、営業人員の中途採用進捗の遅れ等により受注率が低下したこともあり、全体としては新規案件の受注・売上ともに計画に対して未達となりました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末における契約アカウント数は、309アカウント（前期末比2.7%増）、当第2四半期連結累計期間における売上高は567,828千円となりました。

#### b イベントマーケティング

イベントマーケティングサービスにおいては、受注状況は堅調に推移しましたが、一部の案件について前回予想時に想定したイベント会期時期（売上計上時期）の見込み違いが発生したこともあり、売上高は計画に対して未達となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は193,598千円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、1,275,318千円（前連結会計年度末1,043,105千円）となり、232,212千円の増加となりました。このうち、流動資産は630,023千円（前連結会計年度末453,866千円）となり、176,156千円の増加となりました。この主な要因は、現金及び預金が195,376千円増加したことによるものであります。また、固定資産は645,295千円（前連結会計年度末589,238千円）となり、56,056千円の増加となりました。この主な要因は『シャノンマーケティングプラットフォーム』の機能強化の開発等によるソフトウェア及びソフトウェア仮勘定の増加57,010千円によるものであります。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、626,161千円（前連結会計年度末599,385千円）となり、26,776千円の増加となりました。このうち流動負債は389,707千円（前連結会計年度末393,328千円）となり、3,620千円の減少となりました。この主な要因は借入金が3,015千円減少したことによるものであります。また、固定負債は236,454千円（前連結会計年度末206,057千円）となり、30,397千円の増加となりました。この主な要因は新規借入により、長期借入金が30,397千円増加したことによるものであります。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、649,156千円（前連結会計年度末443,719千円）となり、205,436千円の増加となりました。この主な要因は、増資により資本金及び資本準備金がそれぞれ119,025千円増加、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上により利益剰余金が32,963千円減少したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年1月27日に公表いたしました平成29年10月期の通期連結業績予想の修正を行っております。詳細につきましては、本日公表いたしました「平成29年10月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する運用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する運用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	137,359	332,735
受取手形及び売掛金	241,428	233,089
仕掛品	24,428	11,793
その他	61,143	62,431
貸倒引当金	△10,493	△10,026
流動資産合計	453,866	630,023
固定資産		
有形固定資産	68,729	63,591
無形固定資産		
ソフトウェア	279,695	311,010
ソフトウェア仮勘定	111,520	137,216
その他	176	167
無形固定資産合計	391,392	448,394
投資その他の資産	129,116	133,309
固定資産合計	589,238	645,295
資産合計	1,043,105	1,275,318
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	53,423	35,066
短期借入金	11,020	-
1年内返済予定の長期借入金	174,276	182,281
未払法人税等	6,028	3,207
賞与引当金	34,015	31,456
その他	114,565	137,696
流動負債合計	393,328	389,707
固定負債		
長期借入金	206,057	236,454
固定負債合計	206,057	236,454
負債合計	599,385	626,161
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	264,710	383,735
資本剰余金	185,422	304,447
利益剰余金	△6,532	△39,496
自己株式	-	△278
株主資本合計	443,599	648,407
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	119	749
その他の包括利益累計額合計	119	749
純資産合計	443,719	649,156
負債純資産合計	1,043,105	1,275,318

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年11月1日 至平成29年4月30日)
売上高	761,426
売上原価	325,790
売上総利益	435,636
販売費及び一般管理費	464,980
営業損失(△)	△29,343
営業外収益	
受取利息	48
助成金収入	400
営業外収益合計	448
営業外費用	
支払利息	2,566
為替差損	763
株式交付費	5,580
株式公開費用	3,205
その他	260
営業外費用合計	12,377
経常利益	△41,272
税金等調整前四半期純利益	△41,272
法人税、住民税及び事業税	555
法人税等調整額	△8,863
法人税等合計	△8,308
四半期純利益	△32,963
親会社株主に帰属する四半期純利益	△32,963

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年11月1日 至 平成29年4月30日)
四半期純利益	△32,963
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	629
その他の包括利益合計	629
四半期包括利益	△32,334
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△32,334
非支配株主に係る四半期包括利益	-

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)	
当第2四半期連結累計期間 (自平成28年11月1日 至平成29年4月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失(△)	△41,272
減価償却費	56,649
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△466
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,678
受取利息及び受取配当金	△48
支払利息	2,566
為替差損益(△は益)	596
株式交付費	5,580
株式公開費用	3,205
売上債権の増減額(△は増加)	8,511
たな卸資産の増減額(△は増加)	12,635
仕入債務の増減額(△は減少)	△18,357
その他	30,831
小計	57,753
利息及び配当金の受取額	48
利息の支払額	△2,250
法人税等の支払額	△3,559
営業活動によるキャッシュ・フロー	51,991
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△4,646
無形固定資産の取得による支出	△102,370
保険積立金の積立による支出	△6,462
その他	△489
投資活動によるキャッシュ・フロー	△113,969
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の返済による支出	△11,020
長期借入れによる収入	150,000
長期借入金の返済による支出	△111,598
株式の発行による収入	232,469
株式公開費用の支出	△3,205
自己株式の取得による支出	△278
財務活動によるキャッシュ・フロー	256,366
現金及び現金同等物に係る換算差額	986
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	195,376
現金及び現金同等物の期首残高	137,359
現金及び現金同等物の四半期末残高	332,735

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年1月27日に東京証券取引所マザーズ市場に上場いたしました。上場にあたり、平成29年1月26日を払込期日とする有償一般募集（ブックビルディング方式による募集）による新株式発行150,000株により、資本金及び資本準備金がそれぞれ103,500千円増加しております。また、平成29年3月3日を払込期日とする有償第三者割当増資（オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資）による新株式発行22,500株により、資本金及び資本準備金がそれぞれ15,525千円増加しております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末において、資本金383,735千円、資本剰余金304,447千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 平成28年11月1日 至 平成29年4月30日)

当社グループは、マーケティングプラットフォーム事業のみの単一セグメントのため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。